

「架け橋期のカリキュラム」を作成しよう！

「架け橋期」ってなあに？

5 歳児から小学校 1 年生の 2 年間で「架け橋期」と言います。

幼児教育と小学校教育は、他の学校段階等間の接続に比べて様々な違いがあり、円滑な接続を図ることは容易ではないため、この期間を「架け橋期」と称して焦点を当て、0 歳から 18 歳までの学びの連続性に配慮しつつ、「架け橋期」の教育の充実を図り、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくることが重要です。

5 歳児

小学校 1 年生

「架け橋期」

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を話合いの手掛かりに！

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、子供に資質・能力が育まれている具体的な姿です。園と小学校が子供の育ちについて考える際の共通の手掛かりとすることができます。

1. 健康な心と体

2. 自立心

6. 思考力の芽生え

3. 協同性

9. 言葉による伝え合い

8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

4. 道徳性・規範意識の芽生え

5. 社会生活との関わり

7. 自然との関わり・生命尊重

10. 豊かな感性と表現

「架け橋期のカリキュラム」をデザインする手順

	0 歳～	5 歳児	小学校 1 年生	小学校 2 年生～
共通の視点として考えられる項目例		4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	
①期待する子供像				
②遊びや学びのプロセス				
③園で展開される活動／小学校の生活科を中心とした各教科等の単元構成等				
④指導上の配慮事項	先生の関わり 子供の学びや生活を豊かにする 園の環境の構成・小学校の環境づくり (※) ・・・	5 歳児～小学校 1 年生（架け橋期。0～18 歳の学びの連続性に配慮）について、 ・共通の視点から考えてみよう ・既存の 5 歳児 4 月からの教育課程・指導計画を見直してみよう（架け橋期のカリキュラムにおける 5 歳児のカリキュラムの位置づけについても考えてみよう） ・既存の小学校 1 年生の教育課程・指導計画を見直してみよう（架け橋期のカリキュラムにおけるスタートカリキュラムの位置づけについても考えてみよう）		
⑤子供の交流				
⑥家庭や地域との連携				
・・・				

架け橋期のカリキュラムのイメージ【幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引（初版）より】

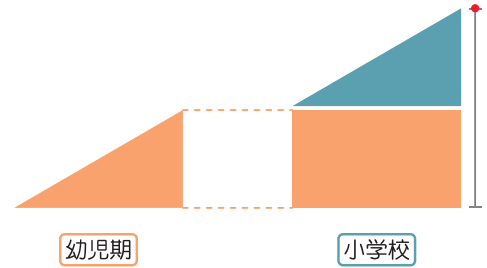
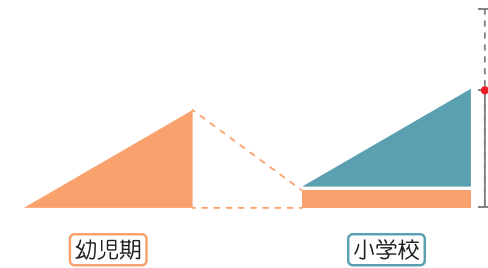


子供について語り、
つながろう！

子供の育ちと学びをつなごう

幼児期の成長が十分に引き継がれていないと ...
→ 小学校での成長が不十分になってしまう。

幼児期の成長が十分に引き継がれると ...
→ 小学校でより成長できるようになる。



〈出典〉令和 4 年度幼児教育の理解・発展推進事業【中央協議会】資料

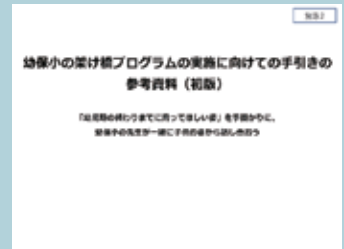


子供のよりよい成長のために、幼児期に培ったものを小学校でさらに伸ばしていくことが求められるのです。

「架け橋期」は 5 歳児から小学校 1 年生の 2 年間とされていますが、0 歳から 18 歳までの育ちと学びを見通して、全ての施設類型、校種の関係者が連携・協働し、目の前の子供に必要なことを考えることが重要です。

連携・接続の第一歩は、「子供を中心に据え語り合うことによって、お互いを知ること」です。互いの保育・授業のよさを認め合い、学び合うことで、さらなる保育改善・授業改善が期待されます。幼保小それぞれの教育を充実させ、子供のもつ力を伸ばし、つないでいきましょう。本手引を御活用いただき、地域の実態に応じた、幼保小中連携・接続を推進していただくことを願っています。

文部科学省参考資料 QR コード



【お問合せ先】 徳島県教育委員会 学校教育課 学力向上推進室 ☎088-621-3196